

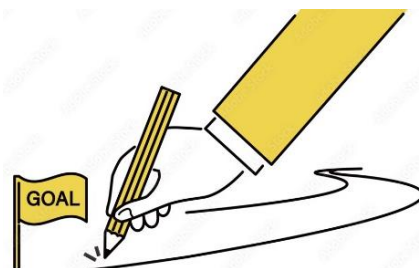
夢にときめけ！ 明日にきらめけ！

第33号 令和5年12月1日

12月突入です！どんな準備が必要？

11月の三者懇談会が終わり、県立後期選抜を除く、多くの人の受検（受検）校が決まりました。ここからは、実際の出願に関する手続きや高校へ提出する文章の作成の作成など、受検（受検）に向けた準備が本格化していきます。ゴールへの道筋を描きながら、慎重に準備を進めていきましょう。本日から県立高校のWeb出願も始まります。慎重に、丁寧に、できれば保護者の方と一緒に、必ず期限を守って行いましょう。

全員共通の準備



◆三年間の総復習

12月は定期テストや実力テストはありません。つまり、中学校3年間で習ったことを復習するラストチャンスになります。総復習には、非常に多くの時間を必要とします。まとまった時間ができる冬休みからスタートすればよいという考えでは遅すぎます。冬休みはたったの2週間しかありませんよ。シュートクも一回りを終えて満足していませんか？すでに二週目に突入している人もいますよ。

◆併願校の確認

12月の三者懇談会では併願校の決定も行います。併願校も第一志望と同じように実際に通うことも想定して、納得のいく高校を選ぶことが大切です。ルール上はいくつ受検しても構いませんが、受検が連続して、疲れがたまったり、準備不足になったりすることも考えられます。担任の先生としっかり相談して決定しましょう。

◆資格・表彰等の確認

全員の受検（検）校が決まると、中学校で調査書の作成をします。この調査書には、志願者の学業成績、特別活動の記録、出欠状況などが記載されます。部活動に関わる実績（大会入賞など）や資格（英検など）も載せることができますので、記載すべき内容があれば各自でまとめておきましょう。
※ただし、記載したものが加点対象になるかどうかは各高校の判断となります。

県立高校（前期選抜・スポーツ特別枠選抜）を受検する人の準備

◆Web出願

Web出願システムマニュアル（志願者用）を参考にして、各自で出願してください。

◆自己推薦書の作成

12月の三者懇談会までに清書を完成させましょう。

◆面接練習への準備

面接試験のある人は、昨日配布した冊子を参考にして、少しずつ準備をしていきましょう。現段階では、冊子のp22～「よく聞かれる質問100」に対する「自分の答え」を考えていくことが大切です。

◆実技練習

美術関係と体育関係の実技試験のある人を対象に練習会を実施します。まずは、年内に数回程度、練習会を実施しますので参加してください。詳細は後日連絡します。

私立高校・高等専門学校（推薦・専願・併願）を受験する人の準備

◆出願

Web出願または紙での出願となります。いずれの出願についても、12月三者懇談会で受験校最終決定後に手続きを開始します。一部の学校では、すでにWeb出願が可能となっていますが、出願に関わるミスをなくするために、手続きは三者懇談会後にお願ひします。推薦・専願・併願の受験形式を問わず、今は何もなくてもよいです。

◆推薦書等の作成

受験する学校によっては推薦書等を作成していく必要があります。

◆面接練習への準備

私立高校や高等専門学校も一部の学校で面接試験があります。面接試験のある人は、県立高校と同様に昨日配布した冊子を参考にして、少しずつ準備をしていきましょう。



幸運とは
準備している人に
訪れる必然